

平成26年度6月補正予算案

主要事項説明資料

文化環境部

主要事項説明資料目次

文化環境部

ページ	事業名	担当課
文化環境 1	植物園再生事業費	文化政策課
2	文化戦略事業費（琳派400年記念関連事業費）	文化芸術振興課 産業労働総務課 商業・経営支援課 染織・工芸課 観光課
3	文化戦略事業費（2020京都文化フェア開催準備費）	文化交流事業課
4	クールスポット推進事業費	文化芸術振興課 都市計画課 文化財保護課
5	堂本印象美術館50周年リノベーション事業費	文化芸術振興課
6	専用球技場整備費	スポーツ振興課
7	スポーツ国際大会等誘致活動費	スポーツ振興課
8	医科大学附属病院機能強化ビジョン策定費	府大学振興課
9	北部医療センター「北京都安心医療拠点」基盤強化費	府大学振興課 医療課
10	和食文化高等教育機関準備室設置費	府大学振興課
11	府民ネガワット発電推進事業費	エネルギー政策課 地球温暖化対策課
12	再生可能エネルギー導入促進条例（仮称）検討費	エネルギー政策課
13	ソーラープロジェクト推進事業費	エネルギー政策課
14	天然ガス発電所等立地調査費	エネルギー政策課
15	「森の京都」芦生の森再生事業費	自然環境保全課
16	「森の京都」自然歩道等整備事業費	自然環境保全課
17	丹後海と星の見える丘公園利用促進事業費	自然環境保全課
18	流域下水道建設費	水環境対策課

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	植物園再生事業費		
予算額	77,300千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>開園90周年に当たり、ボタニカル広場の整備設計等や絶滅危惧植物の育成・保全環境の整備、案内表示の拡充を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ボタニカル広場の設計等 北山通沿いの生け垣の一部に、植物園の旬の花などを展示した、外から園内の魅力を垣間見ることができる広場スペースの整備に向け、基本設計等を実施 ○ 絶滅危惧植物保全温室の整備 絶滅危惧植物の育成・保全のため、ガラス栽培温室を整備 ○ 外国語対応案内表示の拡充 多言語対応（英語・中国語・韓国語など）の案内板を設置する等、海外からも多くの人に来園いただくため、サインの拡充を実施 		
担当課名	文化政策課 北山整備推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4188

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部
商工労働観光部

事業名	文化戦略事業費（琳派400年記念関連事業費）		
予算額	132,700千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 平成27年の琳派400年を伝統産業浮揚のチャンスと捉え売れる商品づくりを進めるとともに、オール京都で琳派400年を盛り上げるイベント展開や観光誘客につながる取組を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 琳派400年記念祭開催費 京都を琳派一色にするために、オール京都体制で琳派400年記念事業を切れ目無く実施</p> <p>(2) モダン琳派商品開発支援事業【再掲】 琳派をテーマにマーケットクリエイターと中小企業・業界団体等が協働で行う商品開発、マーケット創出への支援</p> <p>(3) 琳派地域活性化応援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「琳派」の饗宴プロジェクションマッピングイベント開催支援事業 「琳派」をテーマにしたプロジェクションマッピングイベントの開催に対する助成 ・「琳派」400年地域活性化事業 産地組合、商店街等各業界が「琳派」をテーマに実施する取組への支援 ・「琳派」観光誘客促進事業 府域の「琳派」ゆかりの観光資源を発掘し、現代の新しい観点を交えて発信することにより、観光誘客を促進 		
担当課・担当名	文化芸術振興課 産業労働総務課 商業・経営支援課 染織・工芸課 観光課	芸術担当 企画・地域戦略担当 商業担当 染織担当 工芸担当 生活産業担当 地域振興担当	課・担当電話番号 075-414-4218 075-414-4819 075-414-4836 075-414-4856 075-414-4858 075-414-4858 075-414-4841

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	琳派400年記念祭開催費		
予算額	17,700千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>京都で生まれた世界に誇る至高の美「琳派」に光をあて、京都の文化の力を内外に示すため、日本画・工芸作家や著名人等幅広い人々の参加を得て、「琳派400年（2015年）」を盛り上げる取組を進める。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) ～琳派400年記念～「現代作家200人による日本画・工芸展（仮称）」</p> <p>京都日本画家協会・京都工芸美術作家協会初のコラボ展の開催準備を支援（京都文化博物館でH27.4～5開催）</p> <p>(2) 琳派連続フォーラムの開催（H26.11～H27.3）</p> <p>各界著名人が参画、展示・パフォーマンスなどを含む「魅せる」フォーラム</p> <p>(3) 「琳派400年」のPR、気運の醸成</p> <p>府主催イベントにおいてパネル展示などのPR活動を実施</p>		
担当課名	文化芸術振興課 芸術担当	課・担当 電話番号	075-414-4218

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	文化戦略事業費（2020京都文化フェア開催準備費）		
予算額	6,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>平成32年の東京オリンピック・パラリンピック開催に合わせて、日本文化の素晴らしさを世界の人々に体感してもらう「京都文化フェア」の開催に向けた準備を推進する。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 「2020京都文化フェア」推進委員会の設置</p> <p>○京都府・京都市・経済界をはじめ各界の幅広い有識者で構成</p> <p>(2) 基本調査の実施</p> <p>○東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（TOCOG）が策定する文化プログラムへの提案に向けた基本調査を実施</p>		
担当課名	文化交流事業課 文化交流事業担当	課・担当 電話番号	075-414-4279

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部、建設交通部、教育委員会

事業名	クールスポット推進事業費			
予算額	28,000千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 今夏の本府の節電目安（平成22年夏と比べて11%以上削減）を踏まえて、家庭での節電を後押しするため、昨年引き続き府施設のクールスポットとしての無料開放等を実施			
	2 事業概要			
		施設名	実施内容	実施期間
		京都文化博物館	無料開放 (京都文化博物館は2階総合展示、フィルムシアターのみ)	7月12日 ～ 8月31日
		堂本印象美術館		
		ふるさとミュージアム山城		7月12日 ～ 9月30日
		ふるさとミュージアム丹後		
		伏見港公園(屋外プールのみ)	プールの利用料半額 (8月13日から8月15日を除く平日のみ)	7月15日 ～ 8月31日
	山城総合運動公園			
	丹波自然運動公園			
担当課名	文化芸術振興課 都市計画課 文化財保護課	文化振興担当 公園担当 企画調整担当	課・担当 電話番号 075-414-4219 075-414-5272 075-414-5896	

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	堂本印象美術館50周年リノベーション事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目 的</p> <p>創立50周年（平成28年）をめざし、堂本印象美術館をより魅力ある美術館とするための改修（リノベーション）を行うため、基本計画を策定する。</p> <p>2 内 容</p> <p>（1）今後のスケジュール H26：基本計画策定（専門家会議意見聴取・構造計算等） H27～：基本・実施設計、リノベーション実施</p> <p>（2）現状の課題</p> <p>① 入りやすいエントランスの整備 ② 庭園の活用 ③ 印象アトリエの活用 ④ 収蔵庫の整備 など</p> <p>[参 考]</p> <p>京都府立堂本印象美術館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和41年 堂本美術館 開館 ・ 平成 3年 社団法人堂本美術館より京都府に寄付 ・ 平成 4年 京都府立堂本印象美術館 開館 		
担当課名	文化芸術振興課 文化振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4219

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	専用球技場整備費		
予算額	100,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>京都スタジアム（仮称）の基本設計を行い、環境保全や景観等への配慮を具体化し、公共事業評価を受けるための資料作成を行う。</p> <p>2 内容</p> <p>京都スタジアム（仮称）の本体建物等の規模や配置、外観、また、諸室やにぎわい施設の機能・規模、さらには概算事業費や費用対効果などを明らかにするための基本設計を行う。</p>		
担当課名	スポーツ振興課・施設担当	課・担当 電話番号	075-414-4284

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	スポーツ国際大会等誘致活動費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>「スポーツ王国・京都」の実現に向け、平成32年の東京オリンピック・パラリンピック等の国際大会の試合・練習会場、合宿地を誘致</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 誘致推進本部の運営</p> <p>(2) 「誘致計画」の策定 策定に向けた調査（運営体制、費用対効果等） 市町村、競技団体へのヒアリング</p>		
担当課名	スポーツ振興課・振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4252

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	医科大学附属病院機能強化ビジョン策定費		
予算額	80,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>近年の医療ニーズ等を踏まえた、府立医大附属病院の将来ビジョンを策定し、附属病院の機能強化を図る。</p> <p>2 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物、施設・設備関係の現況調査及び基本設計の実施 ・高度急性期医療の対応や療養環境の改善、高度医療の提供等病院機能を強化するための整備計画の策定 (整備内容の調整、病院を運営しながらの整備手法の確立) ・設計に基づく整備計画の収支シミュレーションの策定 (整備中及び整備後の収支分析) 		
担当課名	府大学振興課 府大学担当	課・担当 電話番号	075-414-4526

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部、健康福祉部

事業名	北部医療センター「北京都安心医療拠点」基盤強化費										
予算額	55,000千円	新規・継続の別	新規								
事業内容	<p>1 目的</p> <p>厳しい医療環境にある北部地域の地域医療基盤を強化するため、医科大学附属北部医療センターにおいて、ソフト・ハード両面での機能強化を実施</p> <p>2 内容</p> <table border="1" data-bbox="391 1025 1412 1787"> <thead> <tr> <th data-bbox="391 1025 719 1093">事 項</th> <th data-bbox="719 1025 1412 1093">概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="391 1093 719 1323">①北部地域麻酔診療支援事業費</td> <td data-bbox="719 1093 1412 1323">北部地域の公的病院からの要請に応えるため、北部医療センターを核とした麻酔科医の派遣システムを構築 24,000千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1323 719 1554">②がん治療診療環境改善事業費</td> <td data-bbox="719 1323 1412 1554">患者数の増加に対応するための、外来化学療法室の拡張等に対する支援 5,000千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1554 719 1787">③患者サービス向上費</td> <td data-bbox="719 1554 1412 1787">診察等の待ち時間に対するストレスを解消するための、外来患者案内表示システム導入に対する支援 26,000千円</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	概 要	①北部地域麻酔診療支援事業費	北部地域の公的病院からの要請に応えるため、北部医療センターを核とした麻酔科医の派遣システムを構築 24,000千円	②がん治療診療環境改善事業費	患者数の増加に対応するための、外来化学療法室の拡張等に対する支援 5,000千円	③患者サービス向上費	診察等の待ち時間に対するストレスを解消するための、外来患者案内表示システム導入に対する支援 26,000千円
事 項	概 要										
①北部地域麻酔診療支援事業費	北部地域の公的病院からの要請に応えるため、北部医療センターを核とした麻酔科医の派遣システムを構築 24,000千円										
②がん治療診療環境改善事業費	患者数の増加に対応するための、外来化学療法室の拡張等に対する支援 5,000千円										
③患者サービス向上費	診察等の待ち時間に対するストレスを解消するための、外来患者案内表示システム導入に対する支援 26,000千円										
担当課名	府大学振興課 府大学担当 医療課 医療人材確保担当	課・担当 電話番号	075-414-4526 075-414-4716								

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	和食文化高等教育機関準備室設置費		
予算額	4,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>和食文化の保護・継承に向けて、府立大学において文理融合の学部横断型カリキュラムの開発や和食文化に関する高等教育機関の設置を推進するための準備室設置に対する支援</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 推進組織の設置 和食文化高等教育機関準備室（仮称）の設置 （教員7名及び研究補助員2名程度）</p> <p>(2) 取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学部横断型カリキュラムの開発 ・府民向け公開講座等の開催 ・学科（学部）設置に向けた申請内容の検討及び文部科学省協議 		
担当課名	府大学振興課 府大学担当	課・担当 電話番号	075-414-4526

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	府民ネガワット発電推進事業費											
予算額	84,000千円	新規・継続の別	新規									
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>京都エコ・エネルギー戦略に基づく、新しい省エネ・節電型社会の実現を目指して、家庭やオフィスビル等における電力消費の制御機能を備えたHEMS（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）やBEMS（ビルディング・エネルギー・マネジメント・システム）の導入を支援することにより、「ネガワット発電」※を推進する。</p> <p>※電力需給の側面から、発電力増強（＝供給増）と同等の効果が得られる省エネ・節電（＝需要減）を、負の発電＝「ネガ（ティブ）・ワット」と表現</p> <p>2 事業概要</p> <p>○HEMS及びBEMS導入補助</p> <table border="1" data-bbox="502 1256 1276 1653"> <thead> <tr> <th>対象設備</th> <th>対象施設</th> <th>補助率 (上限額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>HEMS</td> <td>住宅</td> <td>1/2 (100千円)</td> </tr> <tr> <td>BEMS</td> <td>オフィスビル 商業施設 病院 福祉施設 等</td> <td>1/2 (2,500千円)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※家庭・事業所における省エネ・節電実績を捕捉・分析し、「ネガワット発電」として情報発信することにより、府民や府内事業者へのHEMS・BEMS普及を促進</p>			対象設備	対象施設	補助率 (上限額)	HEMS	住宅	1/2 (100千円)	BEMS	オフィスビル 商業施設 病院 福祉施設 等	1/2 (2,500千円)
対象設備	対象施設	補助率 (上限額)										
HEMS	住宅	1/2 (100千円)										
BEMS	オフィスビル 商業施設 病院 福祉施設 等	1/2 (2,500千円)										
担当課名	地球温暖化対策課 企画担当 エネルギー政策課 エネルギー担当	課・担当 電話番号	075-414-4708 075-414-4297									

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	再生可能エネルギー導入促進条例（仮称）検討費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>「エネルギー自給・京都」の実現に向け、再生可能エネルギーの導入等を総合的・計画的に推進するため、府、事業者及び府民の役割や責務を明らかにするとともに、府施策の基本となる事項を定める条例の検討を進める。</p> <p>2 事業概要</p> <p>新条例制定のため学識経験者、経済関係団体、NPO等による検討会を設置し、27年度中の制定に向けて検討。</p>		
担当課名	エネルギー政策課 エネルギー担当	課・担当 電話番号	075-414-4297

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	ソーラープロジェクト推進事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>「エネルギー自給・京都」の実現に向け、再生可能エネルギーの導入を加速化させるため、太陽光発電開発用地としての府有地の有効活用を促進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>一定の広さを有する府所有の未利用地を対象に、日照条件、土地の現況等について調査し、その結果に基づいて太陽光発電の適地を選定し、太陽光発電用地として民間事業者に貸与等</p>		
担当課名	エネルギー政策課 エネルギー担当	課・担当 電話番号	075-414-4297

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	天然ガス発電所等立地調査費		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>「エネルギー自給・京都」の実現に向け、エネルギー安定供給の確保を図るため、民間企業等と連携して、天然ガスを利用した発電所やコージェネレーション施設の立地を促進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>京都府、エネルギー事業者、地元市町村、電気・ガス供給事業者等で構成するタスクフォースを設置して、有望な候補地を対象に、事業スキーム、採算性等を具体的に検討し、府内への天然ガス発電所等の立地を促進する。</p>		
担当課名	エネルギー政策課 エネルギー担当	課・担当 電話番号	075-414-4297

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	「森の京都」 芦生の森再生事業費		
予算額	9,500 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 京都大学と地元等による芦生自然再生協議会を設立するとともに、シカ害による天然林の荒廃から質の高い生態系の維持回復を図るための自然再生計画を策定し、天然林の保全と利用ルールを検討を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 芦生自然再生協議会の設立・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> 芦生に関係する京大、地元、行政などで構成する協議会を設立し、芦生の森の利用ルールの検討を行う。 <p>(2) 自然再生計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> シカ害による森林生態系の被害調査を実施し、生態系の維持回復に効果的な被害防止対策の計画を策定する。 		
担当課名	自然環境保全課 自然公園担当	課・担当 電話番号	075-414-4378

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	「森の京都」自然歩道等整備事業費		
予算額	4,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 「森の京都」の拠点となる美山地域の交流ネットワーク機能を高めるため、地元産材を活用した自然観察道や案内板の整備に対して支援を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 自然観察道の木橋歩道整備 ・自然観察道の溪流部等に地元産材による木橋歩道を整備</p> <p>(2) 多国語表示案内板整備 ・「かやぶきの里」など美山の観光拠点に係る多国語表示の案内板を地元産材により整備</p>		
担当課名	自然環境保全課 自然公園担当	課・担当 電話番号	075-414-4378

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	丹後海と星の見える丘公園利用促進事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的</p> <p>対象</p> <p>方法等</p>	<p>1 趣旨</p> <p>丹後海と星の見える丘公園において、利用者のニーズに対応できるよう、最寄りの鉄道駅から公園間のアクセス確保とともに、山陰海岸ジオパークなどと連携した環境学習プログラムの充実により、公園の更なる魅力向上と利用促進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>マイクロバスの配備</p> <p>→大学のゼミ合宿等からニーズの高かったアクセス利便性の向上</p> <p>→公園と漁港や太鼓山、ジオサイト等とのネットワークによる魅力あるプログラムの提供</p>		
担当課名	自然環境保全課 自然公園担当	課・担当 電話番号	075-414-4378

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	<流域下水道事業特別会計> 流域下水道建設費		
予算額	709,797千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>流域下水道施設の地震対策等を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>汚水対策施設の耐震化や老朽化設備の改築更新等を実施</p> <p>○桂川右岸流域下水道 洛西浄化センター受変電設備更新等</p> <p>○宮津湾流域下水道 幹線管渠耐震補強等</p>		
担当課名	水環境対策課 建設担当	課・担当 電話番号	075-414-5212